

社会福祉協議会(社協)は、地域福祉を推進する民間の団体です



No.148

# 社協 みなみあしがら



発行

社会福祉法人南足柄市社会福祉協議会・共同募金会南足柄市支会  
 〒250-0105 南足柄市関本403-2 南足柄市りんどう会館1階  
 TEL 0465-73-1575 FAX 0465-74-3276  
 ホームページ <http://www.minamisyakyo.or.jp> E-mail [soumu@minamisyakyo.or.jp](mailto:soumu@minamisyakyo.or.jp)



○この広報紙は、皆さまから寄せられた社協会費、共同募金の配分金、企業広告費から作成されています。  
 南足柄市社会福祉協議会では、来所時に健康状態の確認、マスクの着用、手指の消毒などをお願いしています。ご協力よろしくお願いたします。





## 令和3年度社協の 注目事業のご紹介

今年度、社会福祉協議会が重点的に取り組む事業の一部を紹介します。

### パワーアップ！ 寺子屋・出前講座の お知らせ

#### 南足柄で育つ好奇心

今年度は、バラエティーに富んだ新たなメニューを増やして、開校予定！今年度は、市の委託事業として実施します。

寺子屋は、学校の長期休暇期間中に子どもたちの居場所として開き、福祉について学び、関心を高める体験型の事業です。

寺子屋の講師は、地域で活躍しているボランティアの皆さんが中心。

今年度の詳しい日程は、次号以降の社協広報誌等でお知らせします。

また、地域の方に向けた出前講座では、介護保険や認知症に関する講



寺子屋 お手玉を作ろう(協力 ボランティアグループ「ゆい」)

### 新しい食料支援プロジェクト 「みなみのお福さん」 スタート

#### 「おすそ分けの気持ち」を大切に

これまで社協が行ってきた食料支援を、コロナ禍の今、もっと広く必要な方に届ける事業です。社協に寄

座や、近年頻発している未曾有の自然災害に備えるための講座など、豊富なメニューをご用意しています。「こんなお話を聞いてみたい」など、ご希望をお聞かせください。  
問合せ：ボランティアセンター  
電話：722299

せられた寄付品(福)を「もう少し食べ物があつたら、安心できる、助かる」という方を対象にお分けします。  
「困った時はお互い様の気持ち」で参加していただけるよう取り組みます。  
3月27日(土) 試行的に配布会を実施し、ニーズの聞き取りを行いました。必要とされている方にお届けできるように、今年度から体制を整え実施します。詳しくはお問合せください。

### 「みなみのお福さん」

食料支援プロジェクト開始します

食料の寄付をいただくことを「お福集め」  
食料をお分けすることを  
「お福分け」と呼んでいます



「みなみのお福さん」チラシの抜粋

問合せ：ボランティアセンター  
電話：722299

### これからの人生 伴走します

#### 「アンカーサポート」スタート



アンカーサポートパンフレットと  
エンディングノート

急に入院や入所になった時の手続きや、保証人を頼める人がいない…、自分が亡くなった時に葬儀等を頼む人がいない…等、将来に不安を抱える一人暮らしや高齢者のみの夫婦世帯を対象に、住み慣れた地域で、孤立せず安心して暮らせるようサポートする仕組みが始まります。  
電話や訪問による基本の見守りサービスの他に、入院入所時の支援、保証、亡くなった後の事務手続き等のサービスを選べます。あわせて、独自に南足柄版エンディングノートも作成しました。

関心のある方はぜひお問合せください。

問合せ：あんしんセンター  
電話：722109

※アンカーサポートの名前の由来

「名前に込められた2つの想い」

①人生を「リレー」に見立て、今まで頑張ってきた方の人生の最終段階（アンカー）に伴走し、サポートするという想い

②船のいかり（アンカー）は、船が漂流しないように、海底に置かれるおもり。人生に起きる荒波に耐え、漂流してしまわないよう、アンカーのようにサポートしたいという想い

## 知ってほしい！ ピアサポーター

自立サポートセンタースマイルでは、長く精神科へ入院されている方が、ご自身の意向に沿って地域社会に戻り、生活をするために、地域の受け入れ体制を整えています（精神障害者地域移行・地域定着支援事業）。その中で行う病院訪問や、普及啓発活動では、「ピアサポーター」と呼ばれる方々が重要な役割を担っています。

昨年度はコロナ禍で、面会の制限などで十分な活動を行うことができませんでしたが、今年度は普及啓発をはじめ、「自分の経験を活かして活動してみたい」という方向への養成講座等に、より力を入れていきます。

主な活動は、入院患者や家族、支援者に自分の障害や回復の経験、利



過去の養成講座の様子

用できる地域資源を伝えることや、月一回行われる定例会への参加等です。

今年度は9月にピアサポーター養成講座を開催します。詳しくは次号の社協広報誌でお知らせします。詳しい活動内容については、お問合せください。

問合せ：自立サポートセンタースマイル  
電話：710189

※ピアサポーターとは

同じような経験を持つ仲間（ピア）同士で自分のことを話したり、相手の話に共感しながら相談に乗ったりする活動を行う人々

## 「いつまでも健康で人がつながり支えあうまち 南足柄」

### 第5次地域福祉活動計画策定



社協では、住民、地域の団体、福祉事業者のご意見をいただき、令和3年度から7年度までの5年間の活動計画を策定しました。この計画は、市の地域福祉計画と基本理念、基本目標を共有し、社協としての役割を踏まえ、行政をはじめ、様々な福祉の担い手の方々と協働し推進するものです。社協は、住民の皆さんと一緒に、住みよい南足柄を目指して取り組んでいきます。



寺子屋の様子

**基本理念**  
いつまでも健康で人がつながり支えあうまち南足柄

**基本目標1 人づくり**

地域福祉活動に関心を持ち、参加する方が増えることを目指します。

**基本目標2 地域づくり**

人と人がつながりを持ち、安心して暮らせる地域づくりを目指します。

**基本目標3 体制づくり**

住民同士の助け合いだけでは解決が難しい困りごとについて解決できる仕組みづくりを目指します。



第5次地域福祉活動計画  
地域福祉会・ボランティア団体の活動も紹介

※詳しい内容については、社協ホームページまたは、社協にて配布している冊子をご覧ください。





# 今こそつながろう。 会えなくても話そう。

## コロナ禍での 社協の活動報告

昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため、社協や地域でも開催を予定していた行事のほとんどが中止となりました。

社協では、感染防止をしつつ、どうしたら交流を続けることができるのかを考え、オンラインでビデオ会議が出来る「Zoom(ズーム)」などを使って、活動を実施してきました。



みんなで画面を見ながら合奏

### 冬の寺子屋 手作り楽器で演奏会！ リモート合奏に挑戦！

12月19日(土)、クレッシェンドの青木久さんを講師に迎え手作り楽器を使った演奏会を開催。貝や石をはじめ、家にある調理器具など身近なものを楽器に見立て、画面越しに練習。はじめはタイミングが合わずに苦労しましたが、みんなで息を合わせて奏でたハーモニーが出来上がった時の喜びはひとしおでした。

※クレッシェンド：高齢者施設などで訪問演奏をしている音楽グループ。



ガイドヘルパーの説明に加え、香りや、手触りで花を楽しみます。

動画を見る福祉小学校の児童▶

### 福祉教育 IN 福祉小学校

7月22日(水) 福祉小学校の福祉教育では、視覚障害のある小玉かおるさんの日常を撮影し、動画で紹介しました。

動画の中では、ガイドヘルパーによる介助の様子や、事前に児童から寄せられた質問に答えていただきました。

児童の声によるメッセージを送り、直接顔を合わせられない中でも温かい交流を持つことができました。

定期的な勉強会を開催しているNEXT10ですが、主な講師と参加者が現役の介護職員ということもあり、コロナ禍において対面での実施が難しい状況が続いていました。

そこで、これまでに参加してくださった方たちとSNSを通じてつながる方法を考え、Facebookを開設したり、LINEの「お友だち登録」を活用しました。

1月22日(金)に開催した「現場の『困った』を解決します！認知症編」は、初めてのZoom勉強会でしたが、たくさんの皆様にご参加いただきました。日々の課題や悩みを共有できる場が求められていることをあらためて感じることができました。



「理解が深まった」と好評の鳥海忠明氏による認知症の講座

### 介護のチカラで 南足柄を一番にする会 NEXT10が勉強会

1月19日(火) 福祉関係者を中心に行われた連絡会では、障害をお持ちの皆さんから、直接コロナ禍での困りごと、変化、工夫したことなどを話していただきました。

コロナ禍で外出が難しい施設に入所されている方や、ご自宅でお暮らしの方でもZoomを活用することで、気兼ねなく参加していただくことができました。

当日聴講した福祉関係者30名近くの方がご自宅やそれぞれの職場から参加されました。



Zoomで会話をしている参加の皆さん

### 足柄上地区権利擁護 ネットワーク連絡会

## 「会いたい」を叶える新たな方法 使ってみよう！ウェブ会議システム

ウェブ会議システムは、「いつでも、どこでも、パソコンでもスマホでも、複数の人が参加できる」仕組みのことです。例えば、Zoom、LINE電話、フェイスタイムなど、スマホを利用した方法がたくさんあります。社協では、Zoomというアプリを利用して、事業を実施しました。Zoomでは、ビデオ電話のように直接話せるだけでなく、写真などのデータを他の参加者と一緒に共有できたり、メッセージのやりとりができます。

直接会って話すことが難しくなった昨今、新しい会話の形を、試してみませんか？また、社協では今後、LINEやTwitterなど新しいSNSを活用する予定です。 問合せ：ボランティアセンター ☎72-2299

### 3ステップで簡単♪Zoom(ズーム)を使ってみよう！

- 1 公式サイトからアプリをダウンロード!
- 2 パソコンにインストールして起動
- 3 ミーティングIDと自分の名前を入力する
- 4 起動できました!

※相手から送られたメールアドレスなどを入れることもあります

## 社協の広報に広告を載せてみませんか？

■ 広報誌用 (1号分) 年4回発行 全戸配布		
規格 (1枠)	通常 (一般)	賛助会員
縦6cm×横6cm	6,000円	5,000円
■ ホームページバナー掲載料 (1ヶ月)		
規格 (1枠)	通常 (一般)	賛助会員
縦2cm×横7cm	5,000円	3,000円

お気軽にご相談ください! 問合せ：社協総務班 73-1575

## 健康寿命延伸のための 介護予防トレーニング

- ☑ 片足立ちで靴下が履けない
- ☑ 15分間続けて歩くことができない
- ☑ 階段を上るのに手すりが必要
- ☑ わけもなく疲れを感じがする
- ☑ この1年間に転んだことがある

こんなサインがある方は↓

### プライベートジム

250-0105  
南足柄市関本609-13  
電話 0465-20-7445  
営業時間 8:00~20:00(日・祝休み) <広告>



# コロナ禍に耳を澄ます

## 青いぶどうの会が 研修会を開催

2月9日(火)  
青いぶどうの会  
(田代良子会長)  
が「広報を届け  
ている視覚障害  
者が、コロナ禍  
でどのように生  
活をしているのか」  
を知るための研修会を行いました。



視覚障害者の声に耳を澄ます

## 視覚障害をお持ちの方へ 情報提供のお手伝いを しているグループの 活動紹介

- ・青いぶどうの会(点字)
- ・録音奉仕会 やまびこ(音読)

市内在住の視覚障害の皆さんに市広報誌、議会だより、社協広報誌等を点字や声で届けています。

## 更生保護女性会が 横浜保護観察所から 表彰されました

南足柄地区更生保護女性会(小瀬村惇子会長)は、罪を犯してしまった人の社会復帰と再犯防止のため、昭和47年に発足し、現在29名の会員が活動しています。この度、更生保護活動に尽力した団体として、横浜保護観察所から感謝状が授与されました。

小瀬村会長は「主に報徳更生寮での食事会と花活けのほか、保護司会と合同で『社会を明るくする運動』の活動を始め、『愛のあられ』や『ライフビスケット』の販売などを通して更生保護活動を行っています。地道な活動を認めていただけて良かったです。これからもみなで助け合います」と話されていました。



食事会で手料理をふるまう



横浜保護観察所から送られた感謝状

## レクリエーション 機材等の 貸出しサービスが 新しくスタート!

各自治会・地域福祉会等が保有する機材等や社協が所有している物品を他の団体に貸し出すサービスが始まります。詳しくはお問合せください。



焼き芋焼き機

- 貸出しができる  
物品例
- ポップコーン機、
- かき氷機、焼き芋
- 焼き機、プレイバ
- ルーン、アンプー
- 式、新・助け合い
- 体験ゲーム等

問合せ：ボランティアセンター  
電話：72-2299



プレイバルーン

### 理事会報告

◆2月22日  
議題

- △副会長の決議について
- △令和2年度一般会計収支補正予算(案)について
- △事務局長の人選について
- △令和3年度事業計画(案)並びに一般会計収支予算(案)について

### 異動

▽退職  
事務局長 地引弘行  
12月31日付

## 不用品の整理処分

### 浄化槽から下水道への 切替工事

### 蜂の巣・害虫駆除

困ったら何でもご相談ください!!  
(引き取り費用がかかります)

私達は豊かなあしがら地域の自然と環境を守ります。

## あしがら環境保全株式会社

本社営業所：南足柄市狩野486  
☎74-0056(代)

営業時間 8:10~17:00 (土曜午後・日曜・祝日は休み)

福祉用具・販売・レンタル・住宅改修

## メディカルサービス

## おがもと

南足柄市福泉24-9  
TEL 73-3995

営業日 月~土曜日  
営業時間 午前9時~午後6時(月~金曜日)  
午前9時~午後5時(土曜日)

休業日 日曜・祝祭日

出版  
印刷  
製本

あなたの原稿を形にします

有限会社教文社

南足柄市広町935  
TEL.0465-74-1404  
FAX.0465-72-1040

【報告】

# 介護に関する入門的研修終了

介護の仕事に興味のある方、地域で介護の仕事に就きたいと考えている方などを対象に入門的研修を4日間にわたり実施し、足柄上地区1市5町から18名の方に参加していただきました。

介護に関する基礎知識から実技の紹介、認知症や障害への理解、就職



講師の手元を撮影し、その場でスクリーンに映しました



杖歩行の介助体験など距離が近くなる体験は屋外で行いました



福祉用具を廊下に展示して、順次見ていただきました



認知症の方の気持ちをロールプレイで体験

ガイドンスまで、実際の就業に向けての大きなステップとなりました。新型コロナウイルス感染症対策のため、接触を伴う実技の体験が難しい状況でしたが、それでも分かりや



↑洗い残しを見つける特殊な液体をつけて、手洗の実験（光っている部分が汚れ）

すく理解していただけるようにと、講師の皆さんでアイデアを出し合い、無事終了しました。

※この研修は県社協から委託を受け、南足柄市社協が実施しました。

## 壺下自治会で生活支援活動がはじまります



壺下地域福祉会（石川保会長）では、ゴミ出しや草むしりなど「ちょっとした困りごと」へ対応するための生活支援活動の必要性を感じ、令和元年度から立ち上げに向けた検討を開始。アンケートで「お手伝いできること」「お手伝いしてほしいこと」を地域福祉会員対象に行いました。その結果、60名中42名、福祉会員以外の方からも24名の方が「お手伝いできる」と回答されました。

多くの協力的な回答を得て石川会長は「世帯主に宛てたアンケートだったが、家族から活動を期待する声や、仕事を終えたら出来る、という意見もあり、希望が持てた」と話されています。

おたがいさまネットみなみの協力を得て、今年7月を目標に活動をスタートする予定です。

### 経験豊かなシルバーパワー いろいろお手伝い致します

チエラクロ  
です



- ☆植木の剪定や除草
- ☆お掃除や襖張り
- ☆親切なパソコン教室
- ☆デジタルカメラ撮影講座
- ☆こどもの一時預かり

お気軽にお問い合わせください

南足柄市シルバー人材センター  
〒250-0113南足柄市岩原1016-1おかもと福祉館内  
TEL.0465-72-0789 FAX.0465-73-4055

### 当事務所の特色 3つの柱

- ◇財産の管理、税金の相談
- ◇「成年後見」等のお手伝い
- ◇円満な相続及び相続対策のお手伝い



## 税理士法人 押田会計事務所

小田原事務所 〒250-0011  
小田原市栄町1-11-16Mビル5F  
TEL.0465-20-1170

横浜事務所 〒220-0005  
横浜市西区南幸2-19-4折目ビル4F  
TEL.045-313-1546

<http://www.oshidakaikei-tms.or.jp>

### 医療法人 おぎの整形外科・歯科



診療時間

整形外科 AM9:00~12:00  
PM3:00~6:00

歯科 AM9:00~12:00  
PM3:00~6:00  
土曜日のみ  
PM2:00~5:00

休診日 水・日曜・祝日

整形外科 TEL.0465-73-1100  
歯科 TEL.0465-73-2288  
〒250-0105神奈川県南足柄市関本750-1  
<http://www.ogino.or.jp>





## ボランティアセンターからのお知らせ

### 【第1回おやじの料理教室】

5月25日(火) 9時30分～13時30分

会場：女性センター

講師：齋藤邦雄氏

参加費：600円

ローリングストック

食材が美味しい

献立に変身!



※ローリングストック：常に一定量の食料を家に備蓄しておく方法

### 【ボランティア養成講座】

会場：りんどう会館

全3回\*1回のみ参加も大歓迎です

参加費：無料

1回目：5月28日(金) 13時30分～15時30分

講師：市基幹型包括支援センターほか

認知症について学びます

2回目：6月1日(火) 13時30分～15時30分

講師：介護のチカラで南足柄を一番にする会(NEXT10)

高齢者との接し方について学びます

3回目：6月4日(金) 13時30分～15時30分

講師：調整中

食料支援の取組みについて学びます

### 【災害研修～豪雨災害に備える～】

全3回\*1回のみ参加も大歓迎です

会場：りんどう会館

参加費：無料

1回目：7月2日(金) 13時30分～15時30分

講師：小山町社協職員

災害ボランティアセンターとは? コロナ禍での課題発見!

2回目：7月3日(土) 13時30分～15時30分

講師：東江文香氏(日本赤十字社神奈川支部指導員)

避難と感染症について学ぶ①

手洗いや救急法についてあらためて学ぼう!

3回目：7月12日(月) 13時30分～15時30分

講師：東江文香氏(日本赤十字社神奈川支部指導員)

避難と感染症について学ぶ②

～りんどう会館から避難所まで歩いて安全チェック(DIG)!～

※DIG(ディグ):参加者が地図を使い防災対策を検討する訓練



いずれも5月6日(木)から受付開始。詳しくは社協ホームページまたは市広報(5月号)をご覧ください。

日程・講師などは変更になる場合があります。

申込方法：実施日の1週間前までに、電話・fax・ホームページにて 問合せ：ボランティアセンター ☎72-2299

まごころありがとう R2.12.1～R3.2.28

### 寄付の窓口

【寄付金】(敬称略)

故池田行雄	30,000円
渡辺洋治	27,885円
南足柄市労働者協議会	50,000円
南足柄市生涯野球クラブ	10,000円
ゴルフの仲間八宝会	10,000円
諸星宗幸	20,000円
匿名希望	10,000円
匿名希望	30,000円

【寄付品】(敬称略)

高木早苗	食料品・マスク
匿名希望	紙パンツ12袋

行事用の保険などについては別途お問合せください。  
※新型コロナウイルス感染症が「特定感染症補償」に追加されました。  
問合せ：ボランティアセンター  
電話 72-2299

ボランティアをされている方のための「ボランティア活動保険」の申込みを社協で行っています。活動中のケガや、他人に損害を与えたことにより損害賠償問題が生じた場合にかかる費用を補償します。安心して活動を行うためにも、加入をお勧めしています。活動日の前日までに手続きをお済ませください。



### 令和3年度 ボランティア活動保険のご案内

令和3年度が幕を閉じました。例えば、昨年度はコロナに振り回された感があります。誰がこんな事態を想像したでしょうか。ワクチンは開発されましたが世界では未だ多くの人が亡くなったり苦しんでいます。経済でも各国での移動制限措置などにより、物やサービスが売れなくなり、1929年の世界大恐慌を超えるとも言われています。

世の中の多くが変わった年です。会社や学校ではリモートで会議や授業が行われ、スポーツや音楽等のイベントは無観客で開催されました。密を避けるためとはいえ、同じ空間で感動や一体感を味わうことができなくなりました。今までの習慣などを効率面で見直すこともできましたが、逆にストレスを感じる人も多く、元の日常生活を早く取り戻したいと思う人もいます。

50年前、大国の対立や各地の紛争が止まらない現実を憂い、「国や争いのない世界をイマジン(想像)してごらん。そうすればみんなが一つに、そして幸せになれる」と訴えたミュージシャンがいました。今、苦境の時だからこそ、全人類がコロナを克服し、多くの人に笑顔が戻ることを毎日願っています。

(広報委員 生沼豊次)

